

令和元年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	社会資本整備特別講演会	事業経緯	新規	実施体制	共催	担当所属	金沢支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	講座、セミナー、育成	

1. 事業目的

近年の日本は台風、地震等の自然災害により毎年のように大きな被害に見舞われている。本事業は、国土強靱化のための社会資本整備を推進する北陸地方整備局の取り組み、並びに平成30年台風21号により発生した関西国際空港連絡橋タンカー衝突災害について災害発生から復旧までのプロセス、課題等について学び、石川地域のこれからの社会資本整備、災害対策に資することを目的に実施する。

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

地方における社会資本整備や防災・減災対策の一翼を担う建設業界では、社会資本整備の新たな施策や所管官庁の政策を十分理解した上での経営が必要である。

本事業は、地方で接する機会の少ない国土交通省の政策、社会資本整備の考え方、さらには社会資本の寸断が与える社会・経済活動影響や被災後の迅速な復旧プロセスについてわかりやすくリアルに学ぶことができた。

石川県では北陸新幹線の敦賀延伸事業や主要道路の整備が進められており、今後の業界にとって大いに参考となったものといえる。

2. 事業実施体制

主催:(一社)石川県建設業協会、石川県建設産業連合会、
(一社)北陸地域づくり協会



3. 事業実施概要

日時:令和元年5月8日(水) 14:00~16:00

場所:石川県地場産業振興センター

プログラム:

講演1「北陸地方整備局の社会資本整備」

講師:吉岡 幹夫(国土交通省北陸地方整備局長)

講演 2「関空連絡橋の被災と対応」

講師:前川 秀和(西日本高速道路株式会社 代表取締役副社長)

参加者:420名

